

広
報

かわづ

October 10
2013年 No.100



地域みんなで防災意識を

(9月1日 町総合防災訓練)

町内各地区の主な避難所

地区	主な避難所
浜	浜公民館・城山避難場所・河津中学校
笹原	笹原コミュニティ防災センター・城山避難場所・姫宮神社・河津中学校
田中	田中多目的集会所・河津中学校
沢田	沢田公民館
逆川	逆川公民館
上峰	上峰地区集会所
下峰	下峰公民館・津波避難路
谷津	谷津コミュニティ防災センター・谷津公民館
縄地	縄地公民館
見高浜	見高公民館・東小学校
長野	長野公民館
見高入谷	見高入谷農村会館
梨本	梨本コミュニティセンター
泉奥原	泉奥原公民館・旧泉奥原公民館
川横	川横婦人若者等活動促進施設・桜田宅前広場
大鍋	大鍋多目的集会場
小鍋	小鍋集会所・町道小鍋3号線三沢宅下
湯ヶ野	湯ヶ野公民館・西小学校
下佐ヶ野	下佐ヶ野コミュニティ防災センター・下佐ヶ野公園
上佐ヶ野	上佐ヶ野公民館
天川	天川公民館
筏場	筏場かっせい会館
大堰	大堰コミュニティセンター・トリムコース入口・防災倉庫前

Check 1

近くの避難所知っていますか

地震などの災害に備えるためには、自分の命は自分で守る「自助」、地域で助け合う「共助」、行政機関が支援する「公助」の3つが一体となることで減災につながります。

町内には、主な避難所として次のような場所があります。災害はいつ、どこで起こるかわかりません。災害の種類や発生場所にもよりますが、町内の主な避難所を確認しておくのもしもの時に安心です。事前に、各地区もしくは各班で、災害が起きた

場合の役割などを話し合い、災害発生時の一次的な避難を迅速に行ってください。

また、町の広域避難地は河津中学校・東小学校・西小学校・南小学校です。広域避難地へ向かう安全な避難経路も考える必要があります。



自衛隊員に骨折の応急処置を教わる参加者

地図を広げ避難経路や避難場所を確認する参加者

中学校で自衛隊車両の説明を受ける参加者

いざという時に備えて

町総合防災訓練が9月1日、町内全域で行われ約3500人が参加しました。訓練は、駿河湾から遠州灘を震源域とするマグニチュード9.0の地震が発生し、それに伴い、東南海・南海地震が連動したことを想定し実施されました。大津波警報の発令を受けて、区民たちは高台などの津波避難場所に避難しました。中学校では、浜、笹原、田中地区の3自主防災会が自衛隊と共同訓練を行いました。

各地区でも、自主防災会や町消防団、防災士らが地域防災の重要性を話したり、消火器訓練などを行ったりと、いざという時に備えて訓練を行いました。

地域防災の重要性を話す防災士相馬義人さん=筏場=

町消防団員にAEDの操作説明を受ける参加者

浜、笹原、田中の3地区は合同訓練を実施



Check 3

非常持ち出し品を確認

家庭ごとに必要なものはちがいます。各家庭で話し合い「もしも」の時に備えましょう。

- 1次持ち出し品（地震発生後すぐに持ち出すもの）
- 飲料水 携帯ラジオ 懐中電灯 貴重品
 - 応急医療品 現金（硬貨も） 笛 持病の薬
 - ヘルメット ティッシュペーパー タオル
 - 軍手 マスク 生理用品 ライター・マッチ
 - 乾パンなどの非常食料 など

※非常持ち出し品袋などにまとめておきましょう。

- 2次持ち出し品（地震が落ち着いたら持ち出すもの）
- 飲料水（1人1日3ℓが目安）
 - 非常食料（乾パンやアルファ米、缶詰、チョコレート、インスタント食品など1人7日分が目安）
 - 洗面用具 燃料（卓上・携帯コンロ、ガスボンベ、固形燃料など） 寝袋 ラップ・アルミホイル
 - 雨具 ガムテープ など



Check 2

防災メールの登録を

今年6月から登録を開始した防災メール。災害時の貴重な情報源となりますので、ぜひご活用ください。

4つの登録手順

- 1 下記の二次元バーコードを読み取り、空メールを送信
- 2 数分後、町防災情報メールが届いたらURLにアクセス
- 3 配信情報を選択し、「次へ」を選択
- 4 設定内容を確認し、「登録」を選択→登録完了！！

※二次元バーコードが読み取れない場合は、bousai.kawazu-town@raidan.ktaiwork.jpへ空メールを送信してください。受信拒否設定などでメールが受信されない場合、各携帯会社のサイトか販売店にお問い合わせください。

登録名については自由ですが、万が一システムに異常が出た場合の連絡をするため、実名での登録を推奨しています。



二次元バーコード

news1

新たに4人をお祝い 町内の百歳以上は11人に 百歳以上の長寿者を表敬訪問

9月16日の敬老の日にあたり、相馬宏行町長と吉野康男町老人クラブ連合会副会長は9月17日、町内在住の百歳以上の長寿者を訪問してお祝いをしました。

今年百歳を迎えるのは、飯田二郎さん、石井あきさん、黒田はまさん、渡邊久子さんの4人です。

また、101歳以上を迎える長寿者は、大塩ひろさん(100歳)、片岡梅雄さん(100歳)、菊池ひささん(100歳)、古山正代さん(100歳)、萩原志げさん(100歳)、相馬岳代子さん(103歳)、西浦シヅノさん(103歳)、の7人です。



写真上・今年100歳を迎えた飯田二郎さん(中央)

写真下・相馬宏行町長から記念品を受け取る片岡梅雄さん

news2

8地区に説明会を実施 土砂災害防止法地区説明会



長野公民館で行われた説明会の様子

県と町は昨年度から、土砂災害防止法地区説明会を実施しています。土砂災害防止法は、土砂災害の恐れがある区域を明らかにし、住宅などの新規立地の抑制や警戒避難体制の整備などの対策をとり、土砂災害の被害を減らすためのものです。

説明会では、土砂災害が起きる原因や区域指定の基準などが説明されました。また、土砂災害防止策を講じ、人的

被害をなくした平成16年の福井豪雨などの事例も取り上げ、土砂災害防止の重要性を話しました。

説明会は昨年度、浜、笹原、田中地区で行われ、今年上半期に沢田、上佐ヶ野、筏場、天川、大堰、見高浜、見高入谷、長野地区の8地区で行われました。下半期は梨本・湯ヶ野地区で実施する予定です。説明会未実施の地区は来年度中に開催します。日程は回覧板などでお知らせします。

建設課管理係
☎(34) 1952

news4

姉妹都市交流で激走 池田から小谷50・2km 第63回大北縦断駅伝大会に出場



写真上・5区村申弘親さん=上峰=から6区渡邊啓祐さん=川横=のタスキリレー

写真下・4区を走る鈴木健五さん=浜=



第63回大北縦断駅伝大会が9月8日に長野県で行われ、町体育協会駅伝チーム(仲里司監督)が参加しました。

大会は、長野県大町市と北安曇郡の1町3村を縦断する駅伝に、11チームが参加しました。チームは、白馬村との姉妹都市交流が縁で20年前から参加しています。

雨の中、池田町をスタート、6区から天気は回復したものの、徐々に暑さが増していき、激しいレースになりました。

参加した8人の選手たちは50・2kmの8区間を激走、オープン参加ながら記録は上位に並び、すばらしい活躍を見せてくれました。

町からのお知らせ

news5

最優秀賞に湯ヶ野地区 かわづ花の会花壇コンクール

かわづ花の会(土屋達雄会長)は8月20日、役場で平成25年度花壇コンクールを開きました。参加した13地区の代表らが、各地区の花壇を審査しました。結果は湯ヶ野地区(上河津農協前花壇)が最優秀賞に選ばれ「草取りなど手入れがよく配色がきれい、ベ

チュニアが印象的」ということが評価されました。優秀賞には田中地区(田中親水公園花壇)、下佐ヶ野地区(佐ヶ野橋付近花壇)がそれぞれ選ばれました。最優秀賞と優秀賞に選ばれた3地区は、11月に開催される県花いっぱいコンクールに出展されます。



最優秀賞の湯ヶ野地区上河津農協前花壇

news3

不要な衣類をリサイクル 町民生活課

町は9月4日から、庁舎1階に古着回収ボックスを設置しました。役場開庁時間内であればいつでも古着を持ち込むことができます。対象となる古着は衣類全般と靴、ぬいぐるみ、バッグ、タオルなど。汚れがひどいものやゴム長靴、寝具などは対象外です。

集まった古着は東河環境センターに運ばれ、業者が有償で引き取り、需要のあるアジア各国に輸出されます。現地



役場庁舎内1階に設置された古着等回収ボックス

では、衣類や工場用雑巾などに再利用されます。

問い合わせ
町民生活課窓口係
☎(34) 1932

news6

納めていない税金ありませんか 11月12月は滞納整理強化月間

県と県内の市町は、11月と12月を「滞納整理強化月間」と位置づけ、共同で滞納整理に取り組みます。

皆さんから納めていただく税金は、福祉・教育などの行政サービスやまちづくりに使われる大切な財源です。納期までに納めていない税金がある人は、早めに納付をお願いします。

付ができない場合は、お早めにご相談ください。

また、県下田財務事務所でも、県税(自動車税、個人事業税、不動産取得税など)の滞納者に対して、県や町と同様の取り組みを実施します。これによっても納税に応じない場合、財産の差押えを実施していきます。

町では、納期限までに町税を納めない人に、「督促状」や「催告書」の送付、電話による納付依頼などを行い、自主的な納付を推進しています。

また、滞納すると、本来の税額のほかに「督促手数料」や「延滞金」も納めることとなります。

■納税に困ったら相談を
災害や盗難被害、本人や家族の病気、事業の廃止や失業など、どうしても納期限までに納税ができない場合は、町民生活課徴収係にご相談ください。分割納付や一定期間の納税猶予を受けられる場合があります。

【納税相談】
日時▼月曜日・金曜日 8時
15分〜17時(祝日・年末年始を除く)

さらに、特別な理由がなく納税の意思が認められない滞納者には、納期限までに納めた人との公平性を保つため、県などと協力し、財産(給与、預貯金、生命保険、不動産など)の差押えや、住居その他の場所の捜索などを行うこととなります。事情があつて納

場所▼町民生活課徴収係
役場1階②番窓口
問い合わせ
町民生活課徴収係
☎(34) 1928

どれにしようかなあ

くれよん倶楽部 こども縁日

子育てサークル「くれよん倶楽部」(石橋ひろみ代表)のこども縁日が8月28日、町保健福祉センターふれあいホールで開かれ多くの来場者でにぎわいました。サークルと町放課後児童クラブが手作りのアクセサリなどのお店を出店。参加者は引換券を持ち、アクセサリやぬり絵などと交換していました。最後に、お楽しみ手品で会場を盛り上げていました。



にぎわいを見せた会場の様子

根子岳山頂にて四阿山をバックに記念撮影



日本百名山の四阿山に挑戦

町体育協会が夏山登山

町体育協会(仲里司会長)は8月25、26日、長野県と群馬県の境にある四阿山^{あがやさん}で夏山登山を行い、町民39人が参加しました。1日目はバラギ湖付近にある石樋の滝を散策。2日目は、約5時間半かけて四阿山(標高2,354m)と根子岳(標高2,207m)に挑みました。日本百名山に数えられる四阿山の山頂では、北アルプスの雄大な山々を一望することができました。



連日にぎわいを見せた河津川

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

にぎわった鮎の友釣り

河津川鮎レディス&ペアフェスティバル

町主催の河津川鮎レディス&ペアフェスティバルが8月24日と25日、河津川で開催されました。女性を対象にした鮎友釣り大会は全国的にも珍しく、初心者を含む17組が参加しました。大会初日は男女のペア大会が行われ、参加者は思い思いの場所から竿を出していました。大会終了後に開かれた交流会では、釣った鮎を塩焼きにして味わいました。2日目に行われたレディス大会も盛況で、連日川沿いがにぎわっていました。

Topics

木製「東京スカイツリー」完成

天城カントリー工房、土屋宗一郎さん

ログハウスの設計・施工などを行う天城カントリー工房土屋宗一郎さん「浜」が木製「東京スカイツリー」を作成しました。実物の約80分の1、高さ7・9歳の迫力ある巨大なスケールモデルで、本物同様のトラス構造を用い、細部まで忠実に再現されています。土屋さんは今年7月に実物を見物し、東京スカイツリーに関する資料や文献を集め構造を学びました。仕事の合間に作業を続け、2カ月かけて完成させました。

完成品を前に土屋さんは「東京スカイツリーは見る人を元気にさせてくれる。これを作って、町の人にも元気にしてもらいたい。また、子どもたちに目標を持ってやれ、できることを伝えたい」と熱い思いを話してくれました。この木製東京スカイツリーは、10月27日に行われる河津ふれあいまつり(会場・河津桜観光交流館駐車場)に展示する予定です。迫力満点な木製東京スカイツリーを、ぜひご覧ください。



2カ月かけて完成させた木製東京スカイツリー

ホームページの効果的な活用を

商工会ホームページ活用講習会

町商工会主催のホームページ活用講習会が9月3日、商工会館で行われ町民約30人が参加しました。商工会は、販売促進や売上アップなどに役立ててもらおうと本講習会を企画。ウェブ制作などを手掛ける株式会社double(本社東京都新宿区)社長・宮崎隆治さんを講師に、発信側の目線で作られた失敗例などを説明し、ホームページの効果的な活用法を学びました。



講師の宮崎隆治さんの話を熱心に聞く参加者

保護者が作ったカレーライスをおいしそうに食べる子どもたち



社会性や思いやりの心を

西小学校で通学合宿

西小学校で9月5日から7日まで、国民宿舎かわづに宿泊し通学合宿が行われ、3年生から6年生33人が参加しました。共に寝泊まりし学校に通う、2泊3日の共同生活を通して、社会性や思いやりの心を育ててもらおうと毎年行っています。5日は放課後に開講式が行われ、子どもたちは勉強会を実施。その後、保護者が作った夕食のカレーライスをおいしそうに食べていました。



図書館だより

No.126

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

【開館時間】
9:00~18:00 土・日は17時まで
【休館日】月曜・祝日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34-1115

図書館カレンダー 10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
日曜日 14時30分～
10月13・27日

乳幼児向けの読み聞かせ
「はらぺこあおむしの会」

0・1・2歳児向け 10時10分～10時30分
2・3歳児向け 10時40分～11時
(木曜日)

10月10・17・24日
幼児向け 14時30分～15時
(第2木曜日)
10月10日

小学生向けの読み聞かせ
「時間のはこぶね」
木曜日 15時50分～16時20分
10月10・17・24日

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
変更がある場合は、図書館に掲示します。

今年上半期一番読まれた本は、コレ！

平成25年度上半期ベストリーダー

1. 色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年／村上 春樹
2. ふくわらい／西 加奈子
3. 晴天の迷いクジラ／窪 美澄
4. 屍者の帝国／伊藤 計劃
さくらほうさら／宮部 みゆき
海賊とよばれた男（上・下）／百田 尚樹
5. 僕の死に方／金子 哲雄 ※他6冊



平成25年度上半期ベストリーダーの「色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年」村上春樹著

蔵書点検にご協力ありがとうございました

館内整理の為、9月23日から30日まで休館させていただきました。期間中は、皆さんに大変ご迷惑をお掛けしました。この点検で、正しい貸し出し手続きがされていない図書が見つかりました。心当たりのある方は返却をお願い致します。



蔵書点検の様子。端末機で本のバーコードを読み取り照合します。

「本と旅する 本を旅する」10/27～11/9は秋の読書週間



今年の秋の読書週間のキャッチフレーズは、「本と旅する 本を旅する」に決まりました。

大人の「図書館へ行こうカード」を配布
カウンターでカードを配布します。本などの貸し出し時にカードを提示してください。スタンプが3つたまると、粗品を贈呈します。

語りかけから、始めよう。と き：10月24日(木)13時～
今月のブックスタート ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成25年6月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。

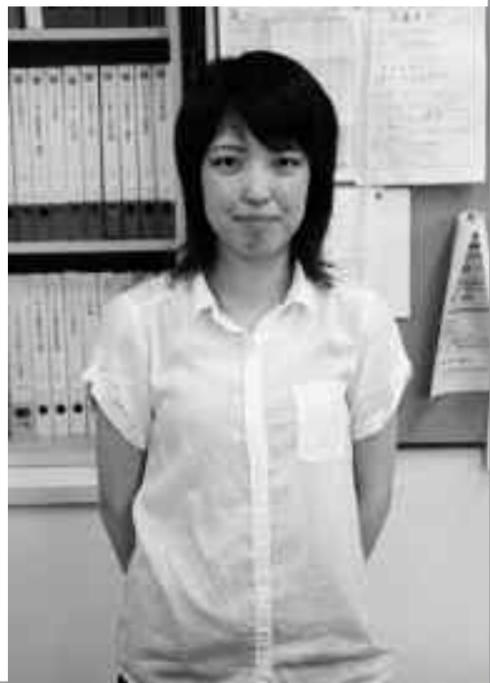
書名(一般書)	著者名	出版社
代官山コールドケース	佐々木 譲	文藝春秋
光秀の定理	垣根 涼介	角川書店
刑事コロンボ13の事件簿	ウィリアム・リンク/著 町田 曉雄/訳	論創社
超かんたん！ 食べるフィッシング	上田 歩	滋慶出版 土屋書店
おうちニット	世界文化社	

書名(児童書)	著者名	出版社
こちょこちょしちやおう！	梅津 ちお/作 西内 としお/絵	チャイルド 本社
よるのきかんしゃ、ゆめのきしゃ	シェリー・ダスキー・リンカー/文 トム・リヒテンベルグ/絵	ひさかた チャイルド
ハロウィンの犬	村上 しいこ/作 宮尾 和孝/絵	講談社
リョウ&ナオ	川端 裕人	光村図書出版
トムとジェリーのたびのえほん 富士山にのぼる	三上 葉/作画	河出書房新社

フレッシュ

子どもたちの笑顔が見たい

古泉 彩さん
こいずみ あや
笹原
21歳 AB型 さそり座
南小学校 事務職員



「こんにちは！河津南小学校、古泉です」ハキハキと明るい声で対応してくれる電話の向こうが、今年4月から南小学校の事務職員になった古泉彩さんです。

「子どもたちが好きで、多くを学び成長する、小中学校のよりよい環境づくりにかわりたく、この仕事を目指しました」と話す彩さん。日々の仕事は、学校の物品購入など。音楽で使うドラムを購入したときは、子どもたちが叩くドラムの音が聞こえると、本当にうれしく、仕事のやりがいを感じたそうです。

函南町出身の彩さんは今年の3月、河津桜を見ようと初めて河津を訪れました。その2週間後、南小学校着任の発表を聞いて、とても驚いたそうです。「河津の皆さんは人柄がよく、優しい人が多いです。勉強することが多く忙しい毎日ですが、周りの先生に支えられ、徐々に仕事や地域にも慣れてきました」と笑顔で話します。

休日は友達と食事に行ったり、サッカーが好きなので日本代表戦を観戦したりしているそうです。

とても温和で、明るく話しやすい彩さん。きっと職場の花として大活躍していくことと思います。

【取材】板垣敏子さん(民間広報協力員)

連載 歴史の散歩道

天城のみちすがら 第十話 踊子と学生像

文・稲葉 修三郎

かつて七滝観光協会(会長岡秀彦)が、滝ばかりでなく外になにか名物が欲しいとの合言葉から踊子と学生像を作ることになった。昭和五十一年のことである。製作者には当時人物像を作っては日本一と言われる日展審査員堤達男さんに依頼した。

ある日電話のベルが鳴った。「稲葉君、突然だが七観より踊子と学生像の依頼があったが、私は川端さんにも逢ったことがないし踊子も知らない、あそこ建てるにはどんな像が一番いいかね」との電話であった。先生とは下田の佐野利道氏を通じて長い付き合いの仲であった。

一晩考えた末、提案した。モデル、学生には川端康成の一学生の姿、踊子には映画「伊豆の踊子」第四作目の主演女優、吉永小百合(川端先生は吉永がどの女優よりも好きだった)、情景は学生と踊子一行が天城路を下ってきて初景滝で一休、踊子は草鞋をぬいで足を水に浸している。学生は後ろ



初景滝の踊子と学生像

で、女らしい仕草にソッと肩に手をかけそうになったが、ハツとして手を押える。こんな情景はどうでしょう。と電話した。

数ヶ月経って先生から連絡があった。ほぼ原形ができたので見に来てほしい。早速アトリエに伺った。瞬間驚いた、私の提言したことがほとんど取上げられていた。昭和五十二年九月十九日、小雨にもかかわらず町内外から二百人近い人々が集い、盛大に落成式が行われた。現在では初景滝をバックにすっかり名物となった。

堤達男(西伊豆町出身)長らく日展審査員を務められ、昭和六十三年没。代表作に「下田橋人魚四体」下田市「徳川家康」静岡市駿府公園「中国人殉難慰霊碑」西伊豆町「清水次郎長」静岡市清水

稲葉 修三郎 いなば しゅうざぶろう 1926年生まれ 87歳 川横 てっぽう
町の郷土史研究の第一人者 文芸かわづ編集長、静岡県ふるさと学士、賀茂地区生涯大学奨学顧問、河津町ふるさと歴史研究会顧問、かわづふるさと案内人会顧問。新聞・雑誌の執筆、テレビ・ラジオの出演など多忙を極める。

まちのいいもの・魅力再発見

1 河津ふれあいまつり

日時 10月27日(日) 9時30分～14時
場所 河津桜観光交流館駐車場

- 出店予定
 - 地場農産物の直売
 - 河津特産品コーナー
 - とんとんコーナー(子どもたちの日曜大工)
 - 健康コーナー(福祉関係団体の出店)
 - 災害対策車両試乗
 - 白馬村コーナー(姉妹都市)
 - 新城市商工会コーナー(旧鳳来商工会・姉妹商工会)
 - 商品半額交換市など
 - ステージ予定
 - よさこい踊りの披露
 - ダンス、音楽演奏など
- 問 まちづくり推進課 ☎34-1924



23代ミス伊豆の踊子による投げもちの様子



舞台発表と多くの出店でにぎわった会場の様子

3 第32回町民文化祭 舞台部門

日ごろの練習成果を発表
日時 11月10日(日) 12時～(11時30分開場)
場所 南小学校体育館

- 出演予定
 - 歌謡、歌謡舞踊、子ども太鼓、フラダンス、尺八、バンド演奏、ヒップホップ、河津中学校吹奏楽、ストリートダンス、アフリカ太鼓、詩吟、元気体操
- 問 町文化協会事務局 ☎32-0070



2 第32回町民文化祭 展示部門

多彩な作品が並びます
日時 11月3日(日)～4日(月) 9時30分～16時 最終日15時30分
場所 南小学校体育館

- 出品予定
 - 書道、水墨画、絵画、海藻おし葉、押し花、手芸、陶芸、工芸、短歌、俳句、生け花、版画、写真、生涯学習講座の作品 お茶席(3日のみ) 体験コーナー(風車作り・4日のみ)
- 問 町文化協会事務局 ☎32-0070



保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付
日時 10月21日(月) 13時30分～15時30分
11月5日(火) 13時30分～15時30分
場所 保健福祉センター

■育児相談
子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで相談してください。
日時 11月5日(火) 9時30分～11時30分
場所 保健福祉センター ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内容 身体測定、離乳食、育児相談 歯科相談、フッ素塗布(希望者)
持ち物 母子健康手帳

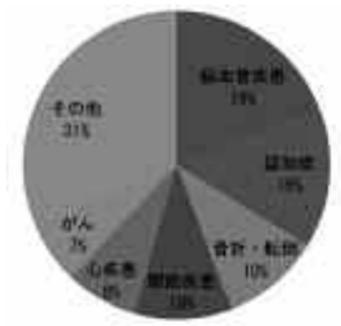
■のびのび発達検査(要予約)
2カ月に1回、児童相談所心理司による精神発達精密検査と個別相談を行っています。子どもの言葉の発達やしつけなどで心配なことがある人、利用したい人は、保健福祉課まで連絡してください。

■出張健康相談・健康講話
保健師が、自治会や地域のグループの会合に出向いて健康相談や講話を行います。希望日の1カ月前までに保健福祉課へ申し込んでください。
テーマ 血圧管理・メタボリックシンドローム対策・認知症の予防など

●今月のテーマ 健康で自立した生活を送るために

保健福祉課内包括支援センター ☎34-1938

河津町の介護保険申請状況は？
昨年一年間で145人女性6割、男性4割)が新たに介護保険を申請し、町全体で457人となりました。(平成25年4月1日現在)
これは高齢者の16%が介護認定を受けている計算になり、認定者数は年々増加しています。
介護が必要となった理由は？
昨年、新規申請した人の介護が必要となった理由第1位は、脳血管疾患(脳梗塞や脳出血など)で19%、第2位は認知症で15%、第3位は骨折・転倒で10%、関節疾患で10%でした。75



新規申請で介護が必要になった理由

要介護状態にならないためには？
年齢によって気を付ける点が異なります。中年期には、健診をしつ

歳以上に限ると、脳血管疾患の占める割合は減り、骨折・転倒、関節疾患などの運動器疾患の割合が増えています。

かり受け、自分の健康状態を把握し、生活習慣病を防いでいきましょう。
高齢期には、身体を動かさないうちに生じる「生活不活発病」の予防が大事になります。「年だから」「病気だから」と大人しくするのはなく、積極的な毎日を送ることが健康で自立した生活につながります。認知症の予防にもなります。介護認定を受けている人も、自分で出来ることを続け、今の状態を維持向上することが大切です。介護や介護予防のことは包括支援センターまでお気軽にご相談下さい。
保健福祉課 渡邊 美智子 保健師

高齢者のインフルエンザ予防接種

高齢者を対象とした、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。対象者には予防接種券を郵送します。接種を希望する人は、医療機関に予約をして接種を受けてください。
■対象者
①予防接種を受ける日に65歳以上の人
②満60歳から64歳で、心臓、じん臓または呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害で、身体障害者手帳1級相当の人
■実施期間
10月1日(火)～平成26年1月10日(金)
■助成額
接種費用のうち1000円を助成します。接種費用から助成額を差し引いた金額を、医療機関へ支払ってください。(接種費用は医療機関により異なります)
■接種方法
事前に医療機関にお問い合わせください。希望する場合は予約をして接種を受けてください。予防接種券(青色)を忘れず持参してください。
■併せてお知らせ
高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種
65歳以上の人で過去5年間に肺炎球菌の予防接種を受けていない人は、予防接種費用の一部を助成しています。
問 保健福祉課 ☎(34)1937

ひとの動き

戸籍だより

(8月1日～31日届出)

相 談

身近なこと生活相談へ

日 時 10月16日(水)、11月6日(水)
10時～15時
場 所 保健福祉センター
ボランティア団体室
☎ 社会福祉協議会 ☎34-1286

日本年金機構出張相談

日時・場所
10月25日(金) 東伊豆町役場
11月 8日(金) 下田市役所(要予約)
9時30分～11時30分 13時～14時
☎ 町民生活課保険年金係 ☎34-1932
(予約は下田市役所国保年金係☎22-3922まで)

お知らせ

犬・ねこ引き取ります

飼い主のいない犬・ねこの引き取り
日 時 10月16日(水)
11時45分～12時
場 所 役場前駐車場
☎ 町民生活課窓口係 ☎34-1932

10/21～27は行政相談週間

行政に対する要望や苦情、意見などを聞き、解決に向けて促進を図るのが行政相談です。総務大臣から委嘱された相談員が受け付けます。相談の日程は、暮らしの情報をご覧ください。
☎ 町民生活課 ☎34-1932

10月はふじのくにスポーツ推進月間

県は、県民にスポーツに親しんでもらうことを目的に、10月をふじのくにスポーツ推進月間と定めさまざまなイベントを開催します。この機会にスポーツを楽しみましょう。
☎ 県教育委員会 ☎054-221-3287

今月のふれあい町長室

相馬宏行町長と直接対話できます。事前に電話予約してください。
日 時 10月28日(月)
13時30分～
1人20分程度 団体不可
場 所 役場町長室
予約受付 10月21日(月)～25日(金)
☎ まちづくり推進課 ☎34-1924



土砂災害をなくすために

県は、土砂災害防止法に基づき、基礎調査を実施しています。この調査は土砂災害のある区域を明らかにし、対策を講じ、土砂災害の被害をなくすためのものです。
9月から梨本・湯ヶ野地区に調査が入っています。皆さまのご理解ご協力をお願いします。
☎ 下田土木事務所 ☎24-2113

エイズ検査と肝炎検査

検査前日の16時までに電話予約してください。検査は無料・匿名。
日 時 10月24日(木)
問診・採血 9時～12時(要予約)
結果通知
エイズ検査 14時～17時
肝炎検査 約1週間後
場 所 賀茂保健所1階 相談室
☎ 賀茂保健所 地域医療課 ☎24-2052

国の教育ローンをご利用ください

高校・短大・大学などの入学や在学中の子どもがいる家庭を対象とした公的な融資制度です。
融資限度額 300万円(1人につき)
返済期間 15年以内
受付時間 平日9時～21時
(土曜日は17時まで)
☎ 教育ローンセンター ☎0570-008656

子どもへの声かけ事案が多発

10月11日(金)～20日(日)まで、全国各地安全運動が行われます。下田警察署では、振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺被害の防止、空き巣や忍込みなどの侵入犯罪防止の防犯活動を行います。
お子さんやお孫さんを偽わり「携帯番号が変わった」と電話がきても、元の番号にかけて確認をしましょう。また、短時間の外出や在宅中でも、玄関のカギは必ずかけるようにしましょう。
☎ 下田警察署管内防犯協会 ☎27-2766

募 集

看護師など再就業準備講習会

皆さんの再就業を手伝います。
日 時 12月11日(水)、12月12日(木)
12月13日(金)
9時～16時まで
会 場 沼津市立病院
(沼津市東椎路字春ノ木550)
対 象 看護の仕事をしていない看護職免許保有者
内 容 看護の動向・基礎技術演習
定 員 20人
申 込 11月26日(火)まで
その他 受講料無料、託児一部補助
☎ 県ナースセンター東部支所 ☎055-920-2088

JICAボランティア募集

国際協力機構(JICA)では、開発途上国で現地の人々と同じ生活をしながら、ともに働き国づくりに貢献するボランティアを募集しています。
募集期間
10月1日(火)～11月5日(火)
体験談&説明会
10月19日(土) 10時30分～
静岡県勤労者総合会館 3階
(静岡市葵区黒金町5-1)
☎ (社)青年海外協力協会中部支部 ☎052-459-7229

富士で合同相談会を開催

県教育委員会主催のニートや不登校などを支援する合同相談会です。会場では、ニート・ひきこもり・不登校などの子ども・若者を支援するフリースクール、サポート校、就労支援団体などがブースを設置して個別相談に応じます。参加費は無料で事前申込不要です。
日 時 10月27日(日)
相談会 13時～15時30分
(受付13時～15時)
場 所 富士駅南まちづくりセンター
(JR富士駅南口から徒歩10分)
☎ 県教育委員会 社会教育課 ☎054-221-3160

素敵な出会い-Happyイズ婚-

県では、結婚や子育てに関心のある県内外の若者交流人口拡大を図るため婚活イベントを実施します。ふじのくにエンゼルパワースポットを中心とした伊豆の観光資源を楽しみながら、新しい出会いを見つけます。
日 時 11月16日(土)
集 合 熱海駅出発
対 象 未婚の成人男女(学生を除く)
定 員 男女各20人(抽選)
締 切 10月20日(日)
費 用 3,800円
申 込 <http://fujikyuu.co.jp>
主 催 県賀茂健康福祉センター
実 施 富士急トラベル沼津支店
☎ 富士急トラベル株式会社沼津支店 ☎052-459-7229

あなたも里親になりませんか

10月は里親月間です。里親制度は、さまざまな事情で家族と生活できない子どもを里親家庭に迎え入れ、温かい愛情を持って育てていく制度です。里親になりたい、制度について知りたいなど、関心のある人はお問い合わせください。
☎ 賀茂児童相談所 ☎24-2038

知事広聴を開催

知事広聴「平太さんと語ろう」
県知事が観光をはじめとした産業振興や地域振興などについて、地域で活躍されている方々と直接意見交換をする、知事広聴「平太さんと語ろう」を東伊豆町で開催します。あなたも傍聴しませんか。
日 時 10月29日(火)
13時30分～15時30分
場 所 東伊豆町役場1階
大会議室
定 員 100人
受 付 10月22日(火)までに氏名、住所、電話番号を下記へ申し込んでください。
☎ 県広報課県民のこえ班 ☎054-221-2235

文芸かわづの作品募集

掲載誌 文芸かわづ第13号(平成26年3月刊行予定)
募集する作品

作品種類	内 容
小 説	1人1編 30枚以内
随 筆	1人1編 15枚以内
評 論	1人1編 30枚以内
戯 曲	1人1編 30枚以内
児童文学	1人1編 30枚以内
詩	1人1編
短 歌	1人5首以内
俳 句	1人7句以内
川 柳	1人7句以内

募集方法 一般から募集します。400字詰原稿用紙を使用。ワープロ原稿の場合は1枚につき20字20行。
制 限 応募作品は1人2種目以内。未発表。河津町在住・在勤・出身者(小学生以上)
締 切 11月中旬
原稿送り先
〒413-0512 河津町笹原78-4
教育委員会「文芸かわづ」係
☎ 教育委員会 ☎34-1117

※このコーナーに掲載を望まない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

(9月1日現在)

人 口	7,850 人	前月比 (-1)
(男)	3,787 人	
(女)	4,063 人	
世帯数	3,325 世帯	前月比 (+1)

秋・冬(10月～3月)カルチャー＆スポーツ 主なものをお知らせします。

日時、場所、内容などが変更になる場合があります。
参加募集は回覧などで行います。



町民体育大会

CULTURE

■第12回青少年の主張大会

とき 11月24日(日) 13時30分～15時
ところ 保健福祉センター ふれあいホール
内容 小・中・高校生・一般の意見発表
日ごろ思っていることや、同世代や大人に
訴えたいことを発表します。
一般の人も入場できます。

■河津町教育講演会

とき 1月10日(金) 13時30分～15時
ところ 南小学校 体育館
講師 江川 紹子氏 (ジャーナリスト)
その他 町PTA連絡協議会・町教育委員会主催

SPORTS

■ミニサッカー大会

とき 11月5日(火) 19時～
ところ B & G海洋センター 体育館

■卓球ダブルス大会

とき 平成26年1月30日(木) 19時～
ところ B & G海洋センター 体育館

■バランスボール教室

とき 平成26年2月3日(月)、10日(月) 19時～
17日(月)、24日(月) 計4回
ところ B & G海洋センター 体育館

■ソフトバレー大会

とき 平成26年3月13日(木) 19時～
ところ B & G海洋センター 体育館

SPORTS

■第14回静岡県市町対抗駅伝競走大会

とき 11月30日(土) 10時～
ところ 県庁から草薙陸上競技場まで(静岡市内)
当日、SBSテレビで放映します。
その他 選手たちは、毎週土曜日の夕方、河津中
学校グラウンドで練習しています。



県庁前を一齐にスタート (第13回大会)

■第38回元旦マラソン大会

とき 平成26年1月1日(水) 9時～
ところ 河津中学校スタート



新年の走り初め

■第42回下田・河津間駅伝競走大会

とき 平成26年1月19日(日) 10時～
ところ 南小学校グラウンドスタート



7月7日 七夕飾りづくり



4月28日 こどもの日おたのしみ会

■12月22日(日)はクリスマスお楽しみ会です。
活動内容は、かわづっこ子育てねっと通信『にこにこ』(毎月発行)をご覧ください。町のホームページからもご覧いただけます。

町内のボランティアグループと子育て支援団体などが連携し、子どもの健全な育成のためにさまざまな活動を行っている団体です。読み聞かせやおはなし会、ものづくりなど、団体ごとの活動しながら、子どもの日や七夕などのお楽しみ会を開催しています。

活動紹介

かわづっこ子育てねっと

生涯学習だより はつらつ

No.36

はつらつに情報を寄せてください。

■編集・発行 河津町笹原78-4 教育委員会社会教育係 ☎34-1117 FAX34-0295 文化の家図書館 ☎34-1115



6/13 さくらアカデミー
水彩画教室



5/7 太極拳教室



6/29 寿大学
健康講座



5/13 山梨県大平山へ
健康づくりハイキング

平成25年度前半に行われた主な社会教育事業をお知らせします。10月からの後半も、さまざまな講座や大会を予定しています。ぜひご参加ください。参加募集は回覧などで行います。

平成25年度(後期) 町の社会教育事業一覧 10月～3月

事業名	教室名	内容	対象・日時・開催場所など
成人向け生涯学習講座「さくらアカデミー」	暮らしに役立つパソコン入門教室	ワード・エクセル表計算など	12～1月 河津中PC室 初心者向け
成人学習	寿大学	文化財を訪ねて、閉講式など	65歳以上 ふれあいホールほか
	河津町成人式	新成人の祝賀	1/12(日) 河津中体育館
青少年学習	遊び名人塾	ものづくり、スケートなど	小学2～3年生対象 町内外
	ふるさと緑の少年団	緑化活動、手作り教室など	小学4～6年生対象 町内外
	青少年の主張大会	小・中・高・一般の発表	11/24(日) ふれあいホール
子どもを育む地域教育推進事業	かわづっこ子育てねっと(町委託)	子育て支援団体によるお楽しみ会、クリスマス会など	文化の家
家庭教育支援	家庭教育学級(町委託)	保護者向けの学習会、交流会	年6～8回 幼小中学校
	ウェブチェック講座	小中学生の保護者向け	10/8(火) 夜間 文化の家
	親子料理教室	親子で料理に挑戦	12月 保健福祉センター調理実習室
	河津町教育講演会	子育てをテーマにした講演会	1/10(金) 南小体育館
社会体育事業	町民体育大会	地区対抗体育大会	10/6(日) 河津中グラウンド
	健康づくりハイキング	ハイキングで健康づくり	10/20(日) 伊豆の国市 一般参加
	市町対抗駅伝競走大会	県内市町が参加する大会	11/30(土) 県庁スタート
	元旦マラソン大会	新年の走り初め	1/1(水) 河津中スタート
	下田河津間駅伝競走大会	6区間のタスキ渡し	1/19(日) 南小スタート
	B & G関連事業	ソフトボール大会	ソフトボールで交流
	スポーツ大会	さまざまなスポーツの大会	ミニサッカー、卓球など



kawa-jin

かわづの



子どもたちを指導する森下さん

フラについて「フラはheart・and・soul。つまり心と魂で踊るものです。フラを通して思いやりの心や感謝の気持ち、周りの調和や忍耐を感じて、豊かな心を生徒たちに育んでもらいたい」

心地よい音楽に誘われドアを開けると、子どもたちにフラを教えている森下陽子さんの姿。踊りはもちろん、表情豊かに踊っている姿は、フラが好きでたまらないという気持ちで溢れていました。昨年9月、森下さんは町にフラの魅力を広めようとフラハラウNaLeiHiwaOkalaナレイヒヴァオカラを作り活動を始めました。現在メンバーは子どもから大人まで16人です。

heart・and・soul



フラの魅力を伝えたい

森下 陽子さん

もりした ようこ

浜 43歳

ナレイヒヴァオカラ

フラハラウNaLeiHiwaOkalaを主宰している。町内や近隣のイベントに率先的に参加。フラの魅力を多くの人に広めている。

と目を輝かせながら森下さんは話します。

今後の目標を尋ねると、笑顔で「たくさんあります」と返答。竹細工が得意な人と楽器を作ったり、花を栽培している人とレイを作ったりと、多くの人とかかわりが持てるような教室にすること。また、関東で開催される大きなフライイベントに、町の看板を背負って出場することなど。フラの素晴らしさを多くの人に知ってもらい、フラを通して、町の魅力を多くの人に伝えていきたいと話してくれました。

フラが持つ大きな可能性を伝えている森下さんに注目です。

【取材】小林玲子さん民間広報協力員

夏の暑さが和らぎ、過ごしやす季節になってきました。そんな中、ある人から、今から約25年前に発行された、広報かわづの写しを見せてもらい話をしました。その話の中で特に印象に残った言葉が「夢追い人」です。当時から変わ



らない思いを持ち、目標に向かってひた向きに努力している姿に引き込まれ、元気ももらいました。そして、何かその人の力になれないか、そんな気持ちにもなります。取材を通して、素晴らしい人と出会えることができました。(k)

姉妹都市長野県白馬村通信 FISサマーグランプリ ジャンプ白馬大会



FISサマーグランプリジャンプ白馬大会の様子

8月23日(金)と24日(土)の両日、白馬では11度目の開催となるFISサマーグランプリジャンプ白馬大会が開催されました。

23日(金)は朝から降りしきる雨で大会自体の開催が危ぶまれました

が各国を代表する選手たちはそんな悪条件をものともせず素晴らしいジャンプを見せてくれました。また、24日(土)は、「夏の白馬にめっぽう強い」というアナウンスを受けたベテランの葛西紀明選手が見事優勝を飾り、会場は大いに盛り上がりました。